

独立行政法人都市再生機構中部支社入札監視委員会（第 44 回）議事概要

1 開催日 令和 8 年 6 月 3 日（水）～令和 8 年 6 月 30 日（火）

2 場 所 各委員への個別訪問による（台風接近により会議形式での開催は中止）

3 入札監視委員会委員

[委員長]

太田勇（弁護士）

[委員]（五十音順）

後藤安彦（公益社団法人愛知県安全運転管理協議会専務理事）、嶋田喜昭（大同大学建築学部建築学科教授）、瀬古繁喜（愛知工業大学工学部建築学科教授）、

4 審議対象期間 令和 7 年 10 月 1 日～令和 8 年 3 月 31 日

5 抽出件数

		区分	抽 出 件 数
工 事	1	落札率が高い契約	1 件
	2	一者応札・応募の契約	1 件
	3	一定の関係を有する法人との契約	1 件
	4・5	契約方式の区分の分散に配慮しつつ抽出する契約	2 件（1 件）
業 務	6	落札率が高い契約	1 件
	7	一者応札・応募の契約	1 件
	8	一定の関係を有する法人との契約	1 件
抽出件数（計）			8 件（1 件）

（注）抽出件数の（ ）書は、事務所（独立行政法人都市再生機構会計実施細則（平成 16 年独立行政法人都市再生機構達第 95 号）第 2 条第 7 号に定める「事務所」をいう。）の分任契約担当役の発注で内数である。

6 委員からの意見・質問及びそれに対する回答
別紙のとおり

7 委員会による意見の具申又は勧告の内容
なし

別 紙

	意見・質問	回答
1	【R07ー支ー尾上他4団地共用灯修繕その他工事】	
2	【R07ー支ー岩倉団地浴室系雑排水管改修工事】 ① 技術評価点について、工事の質を確保するという視点で要求する水準はあるのか。 ② クオリティとコストのバランスでクオリティを求めたい場合は、評価項目等を変更することはあるのか。	① 技術評価点自体に要求水準は設定していない。高い方が望ましいが、落札者は価格も加味した評価値が一番高い者としている。 ② 総合評価の評価項目や評価基準についてはガイドラインに基づき設定している(ガイドラインは公表している)。
3	【R07ー支ーアーバンラフレ鳩岡他5団地給水施設改良その他工事】	
4	【R07ー支ー大幸東団地アルミ製窓建具改修工事】	
5	【【URコミュニティ】R07ー江南団地污水处理施設動力盤改修工事】 ① 10者指名で8社が辞退となっている理由是如何。	① 技術者不足が原因の一つ。他には本工事は難易度が高めの工事であること、他発注機関の案件を履行中の者は配置技術者の手配ができないため辞退せざるを得ないという事情もある。
6	【R07ー支ー岩倉団地浴室系雑排水管改修工事監督業務】	
7	【UR賃貸住宅募集等業務（UR星ヶ丘営業センターグループ）】 ① 本業務は、関連会社の1者応募となっているが、他の者が参加しにくい業務なのではないか。	① 本業務は関連会社の1者応募ではあるが、同時に募集している同内容の他のグループの募集には複数の応募があるため、必ずしも関連会社だけが応募できるという業務ではない。
8	【令和8年度中部支社管轄団地における法定点検等業務】	
その他意見		

